

# 南小便り

No.2 平成 28 年 4 月 13 日

加東市立滝野南小学校  
学 校 通 信

かわいい新入生が 38 人。南っ子の仲間入りです。式辞で、「朝、出会った人には何と言いますか？」と尋ねると、「おはようございます。」「元気に遊んでくださいいね。」と言うと、「はい。」と応えてくれました。この素直さを大切に育てなくちゃなあと思いました。入学式の時も、写真をとるときも、よく話を聞いてしっかり動いているので、賢い1年生だなあとも思いました。でも、初日ですからね。これから、やんちゃも出てくることでしょう。



「孫は、目に入れてもいたくない」などとよく言いますが、その気持ちよく分かります。ご入学、おめでとうございます。今年は久しぶりの2クラスです。



机の中は、こうやって整頓します！



プリントの後ろの人への配り方を覚えています。

この春の異動で、職員の転出はありませんでした。そして、一年生が2クラスになり、特別支援学級「すみれ学級」もできたので、職員が二人増えました。児童数 180 名、職員数 20 名、合計ちょうど 200 名で平成 28 年度をスタートします。新しい仲間を加えて、本年度もともに挑みます。

今週土曜日の PTA 総会では、学校や地域の様子をお話したり、南っ子を育てるポイントについてご説明したり、職員紹介をしたりする時間をいただきます。よろしくお願いいたします。

南小教育目標

「ともに生き 自分を活かす力を育てる」  
めざす児童像：ともに挑む子

職員 2 名が転入してきました。三草小学校より真野 麗（うらら）、兵教大付属小学校より庄治優生（ゆい）です。緊張の面持ちで自己紹介した後、児童会代表からの歓迎のあいさつを聞いて本来のこやかな表情に戻っていました。南っ子の成長のためにもともに挑みましょう。「二人の若い先生が来られましたよ！」と、わたしが紹介したら、職員にちょっとにらまれたようです。言葉には気を付けましょう。

